

＜介護保険事業計画「取組と目標」に関する自己評価シート＞
(介護給付適正化事業)

事業項目				
1-① 要介護認定の適正化（認定調査）				
1 第8期介護保険事業計画における介護給付適正化計画の取組目標				
認定調査票の職員間での確認を行うほか、調査基準の標準化のための研修会を実施し、適正化に努める。				
2 前年度の振り返り				
事業内容		数値目標	実績	
適正かつ公平な認定が行われるよう認定調査員地区別研修会等への参加		-	-	
調査資料に矛盾がないかのチェック		100%	100%	
3 前年度の事業別取組実施項目表による評価				
第1	第2	第3	第4	第5
○	○	×	○	×
4 前年度の取組を踏まえた効果や成果				
適正かつ公平な認定が行われるよう認定調査員地区別研修会等への参加		研修会に参加し、適正かつ公平な認定を行うための知識を深めた。		
調査資料に矛盾がないかのチェック		調査票の矛盾がないかチェックを行った。		
5 前年度の課題、改善すべき点等				
適正かつ公平な認定が行われるよう認定調査員地区別研修会等への参加		課題は特になし。引き続き研修会に参加することで、判断に迷ったときの参考とし、適正かつ公平な認定に努める。		
調査資料に矛盾がないかのチェック		調査票の矛盾がないかチェックを行う。		
6 当年度の事業別取組実施項目				
第1	第2	第3	第4	第5
○	○	×	○	×
7 当年度の取組計画等				
事業内容		数値目標		
適正かつ公平な認定が行われるよう認定調査員地区別研修会等への参加		-		
調査資料に矛盾がないかのチェック		100%		

＜介護保険事業計画「取組と目標」に関する自己評価シート＞
(介護給付適正化事業)

事業項目				
1-② 要介護認定の適正化（審査会）				
1 第8期介護保険事業計画における介護給付適正化計画の取組目標				
県主催地域別現任研修会に参加し、要介護認定を行う認定審査会において適正かつ公平な認定が行われるよう努める。				
2 前年度の振り返り				
事業内容		数値目標	実績	
適正かつ公平な認定が行われるよう認定調査員地区別研修への参加。		-	-	
重度変更率の標準化。		8.00%	8.39%	
3 前年度の事業別取組実施項目表による評価				
第1	第2	第3	第4	第5
○	○	○	○	×
4 前年度の取組を踏まえた効果や成果				
適正かつ公平な認定が行われるよう認定調査員地区別研修への参加。		研修会に参加することで、適正な認定を行うための知識を深めることができた。		
重度変更率の標準化。		令和4年度：8.66% → 令和5年度：8.39% と標準化は進んだが、県平均7.07%(厚労省暫定)には、まだ開きがある。		
5 前年度の課題、改善すべき点等				
適正かつ公平な認定が行われるよう認定調査員地区別研修への参加。		引き続き、研修会参加及び意見交換等により、迷った時の判断の参考とし、適正・公平な認定を行うよう努める。		
重度変更率の標準化。		県平均に近づける。		
6 当年度の事業別取組実施項目				
第1	第2	第3	第4	第5
○	○	○	×	×
7 当年度の取組計画等				
事業内容		数値目標		
適正かつ公平な認定が行われるよう、地区別研修会への参加。		-		
重度変更率の標準化。		8.00 %		

＜介護保険事業計画「取組と目標」に関する自己評価シート＞
(介護給付適正化事業)

事業項目				
2 ケアプラン点検				
1 第8期介護保険事業計画における介護給付適正化計画の取組目標				
利用者の状況を把握した適切なアセスメントを実施した上で、ケアプランが作成されているかの点検を行い、不適切なプランについて指導していく。				
2 前年度の振り返り				
事業内容		数値目標		実績
軽度→新規の申請時に初回プランを提出してもらい、点検実施。		25件		37件
実地指導時ケアプラン確認。		3事業所		3事業所
3 前年度の事業別取組実施項目表による評価				
第1	第2	第3	第4	第5
○	○	×	○	×
4 前年度の取組を踏まえた効果や成果				
軽度→新規の申請時に初回プランを提出してもらい、点検実施。		令和4年度：32件 → 令和5年度：37件 と増加している。		
実地指導時ケアプラン確認。		居宅介護支援事業所1か所，地域密着型事業所2か所の実地指導時に確認を行った。		
5 前年度の課題，改善すべき点等				
軽度→新規の申請時に初回プランを提出してもらい、点検実施。		全件確認を行う体制を整える。		
実地指導時ケアプラン確認。		効率の良い確認を行う。		
6 当年度の事業別取組実施項目				
第1	第2	第3	第4	第5
○	○	×	○	×
7 当年度の取組計画等				
事業内容		数値目標		
軽度→新規の申請時に初回プランを提出してもらい、点検実施。		30件		
実地指導時ケアプラン確認。		新規・区分変更全件		

＜介護保険事業計画「取組と目標」に関する自己評価シート＞
(介護給付適正化事業)

事業項目				
3-① 住宅改修等の点検（住宅改修の点検）				
1 第8期介護保険事業計画における介護給付適正化計画の取組目標				
改修内容が利用者の身体状況等に即したものが、専門職種や業者と検討し、確認していく。				
2 前年度の振り返り				
事業内容		数値目標		実績
金額の大きな改修及び新規に作業を行う施工業者について、施工後の現地確認検査実施。		5件		2件
3 前年度の事業別取組実施項目表による評価				
第1	第2	第3	第4	第5
○	○	×	×	×
4 前年度の取組を踏まえた効果や成果				
金額の大きな改修及び新規に作業を行う施工業者について、施工後の現地確認検査実施。		新規施行業者については、実績なし。		
0				
5 前年度の課題、改善すべき点等				
金額の大きな改修及び新規に作業を行う施工業者について、施工後の現地確認検査実施。		実際の使用頻度の確認が必要。		
0				
6 当年度の事業別取組実施項目				
第1	第2	第3	第4	第5
○	○	×	×	×
7 当年度の取組計画等				
事業内容		数値目標		
金額の大きな改修及び新規に作業を行う施工業者について、施工後の現地確認検査実施。		5件		

＜介護保険事業計画「取組と目標」に関する自己評価シート＞
（介護給付適正化事業）

事業項目				
3-② 住宅改修等の点検（福祉用具購入・貸与の点検）				
1 第8期介護保険事業計画における介護給付適正化計画の取組目標				
ケアプランに則した福祉用具購入か確認していく。				
2 前年度の振り返り				
事業内容		数値目標		実績
ケアプランや購入時に専門職の意見を取り入れる。		全件		全件
3 前年度の事業別取組実施項目表による評価				
第1	第2	第3	第4	第5
○	○	○	×	×
4 前年度の取組を踏まえた効果や成果				
ケアプランや購入時に専門職の意見を取り入れる。		サービス担当者会の際、販売業者、リハビリ専門職の意見を伺う場を設けた。		
5 前年度の課題、改善すべき点等				
ケアプランや購入時に専門職の意見を取り入れる。		サービス担当者会の際、販売業者、リハビリ専門職に立ち会ってもらい、意見をとり入れることができた。		
6 当年度の事業別取組実施項目				
第1	第2	第3	第4	第5
○	○	○	×	×
7 当年度の取組計画等				
事業内容		数値目標		
ケアプランや購入時に専門職の意見を取り入れる。		全件		

＜介護保険事業計画「取組と目標」に関する自己評価シート＞
（介護給付適正化事業）

事業項目				
4-① 縦覧点検・医療情報との突合（縦覧点検）				
1 第8期介護保険事業計画における介護給付適正化計画の取組目標				
県国民健康保険団体連合会からの医療給付と介護給付の突合情報を基本に、介護保険事業所に対してサービス実績を確認し、誤った請求や重複請求等を調査し、過誤調整を行う。				
2 前年度の振り返り				
事業内容		数値目標		実績
請求内容の誤り等の分析結果を踏まえ、事業所への指導（集団指導）を実施していく。（集団指導の実施のみ）		1回		1回
3 前年度の事業別取組実施項目表による評価				
第1	第2	第3	第4	第5
○	×	○	×	×
4 前年度の取組を踏まえた効果や成果				
請求内容の誤り等の分析結果を踏まえ、事業所への指導（集団指導）を実施していく。（集団指導の実施のみ）		集団指導で注意喚起を行った。		
5 前年度の課題、改善すべき点等				
請求内容の誤り等の分析結果を踏まえ、事業所への指導（集団指導）を実施していく。（集団指導の実施のみ）		分析を行い、集団指導等で注意喚起を行った。		
6 当年度の事業別取組実施項目				
第1	第2	第3	第4	第5
○	×	○	×	×
7 当年度の取組計画等				
事業内容		数値目標		
請求内容の誤り等の分析結果を踏まえ、事業所への指導（集団指導）を実施していく。		1回		

＜介護保険事業計画「取組と目標」に関する自己評価シート＞
(介護給付適正化事業)

事業項目				
4-② 縦覧点検・医療情報との突合（医療情報との突合）				
1 第8期介護保険事業計画における介護給付適正化計画の取組目標				
県国民健康保険団体連合会からの医療給付と介護給付の突合情報を基本に、介護保険事業所に対してサービス実績を確認し、誤った請求や重複請求等を調査し、過誤調整を行う。				
2 前年度の振り返り				
事業内容		数値目標		実績
請求内容の誤り等の分析結果を踏まえ、事業所への指導（集団指導）を実施していく。		1回		1回
3 前年度の事業別取組実施項目表による評価				
第1	第2	第3	第4	第5
○	×	○	×	×
4 前年度の取組を踏まえた効果や成果				
請求内容の誤り等の分析結果を踏まえ、事業所への指導（集団指導）を実施していく。		集団指導で注意喚起を行った。		
5 前年度の課題、改善すべき点等				
請求内容の誤り等の分析結果を踏まえ、事業所への指導（集団指導）を実施していく。		分析を行い、集団指導等で注意喚起を行った。		
6 当年度の事業別取組実施項目				
第1	第2	第3	第4	第5
○	×	○	×	×
7 当年度の取組計画等				
事業内容		数値目標		
請求内容の誤り等の分析結果を踏まえ、事業所への指導（集団指導）を実施していく。		1回		

＜介護保険事業計画「取組と目標」に関する自己評価シート＞
(介護給付適正化事業)

事業項目				
5 介護給付費通知				
1 第8期介護保険事業計画における介護給付適正化計画の取組目標				
介護保険サービス利用者に対し，利用したサービス事業所，サービスの種類，介護保険給付額，利用者負担額を通知し，利用者の介護サービス利用の意識を高めるとともに，事業所の架空請求や過剰請求の防止及び抑止につなげる。				
2 前年度の振り返り				
事業内容		数値目標		実績
説明内容に関する意見聴取を行い，見直しを行う。		全件		-
3 前年度の事業別取組実施項目表による評価				
第1	第2	第3	第4	第5
○	×	○	×	×
4 前年度の取組を踏まえた効果や成果				
説明内容に関する意見聴取を行い，見直しを行う。		電話・窓口で寄せられる質問を考慮し，通知に添付する説明書を作成した。		
5 前年度の課題，改善すべき点等				
説明内容に関する意見聴取を行い，見直しを行う。		成果について数値的に捉えることが難しいが，苦情・質問等はほとんどなかった。		
6 当年度の事業別取組実施項目				
第1	第2	第3	第4	第5
×	×	×	×	×
7 当年度の取組計画等				
事業内容		数値目標		
取組なし。 (必須事項ではなくなったので，廃止する。)		-		

＜介護保険事業計画「取組と目標」に関する自己評価シート＞
（介護給付適正化事業）

事業項目				
6 給付実績の活用				
1 第8期介護保険事業計画における介護給付適正化計画の取組目標				
取組なし。				
2 前年度の振り返り				
事業内容		数値目標		実績
3 前年度の事業別取組実施項目表による評価				
第1	第2	第3	第4	第5
4 前年度の取組を踏まえた効果や成果				
0				
0				
5 前年度の課題、改善すべき点等				
0				
0				
6 当年度の事業別取組実施項目				
第1	第2	第3	第4	第5
7 当年度の取組計画等				
事業内容		数値目標		

R5年度介護給付適正化事業実施の有無

1 要介護認定の適正化

実施した

※認定訪問調査を直営化しておらず、かつ、更新認定、変更認定に係る委託訪問調査の事後点検を実施していない場合は「未実施」を選択。

2 ケアプランの点検

実施した

3 住宅改修の点検

実施した

※施行前もしくは施工後の点検を実施した場合は、「実施した」を選択。

4 福祉用具購入・貸与調査

実施した

※購入もしくは貸与調査を実施した場合は、「実施した」を選択。

5 医療情報との突合

職員が実施＋国保連委託

6 縦覧点検

職員が実施＋国保連委託

7 介護給付費通知

実施した

※本調査は、国適正化実施状況調査を参考に作成。
そのため、R5国適正化事業実施状況調査の結果と一致する予定。